



# 2024年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月7日

上場会社名 いであ株式会社

上場取引所 東

コード番号 9768 URL <https://www.ideacon.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田畑 彰久

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 小森 健太郎

TEL 03-4544-7600

四半期報告書提出予定日 2024年5月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	6,583	8.4	1,245	12.7	1,264	11.3	890	15.8
2023年12月期第1四半期	6,072	6.2	1,104	25.4	1,136	25.4	768	23.2

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 978百万円 (31.4%) 2023年12月期第1四半期 744百万円 (22.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	124.68	
2023年12月期第1四半期	107.71	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期第1四半期	38,307	27,053	70.6	3,789.31
2023年12月期	34,504	26,538	76.9	3,717.21

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 27,052百万円 2023年12月期 26,537百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期		0.00		65.00	65.00
2024年12月期(予想)		0.00		90.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2023年12月期 期末配当金の内訳 普通配当60円00銭 記念配当5円00銭

## 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	3.5	3,100	11.1	3,250	8.7	2,100	5.6	294.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期1Q	7,499,025 株	2023年12月期	7,499,025 株
期末自己株式数	2024年12月期1Q	359,870 株	2023年12月期	359,834 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期1Q	7,139,173 株	2023年12月期1Q	7,139,253 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実績の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、所得・雇用環境の改善や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復基調となりました。一方で、不安定な国際情勢や円安等の影響による物価の上昇、金融資本市場の変動等により、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く市場環境は、令和5年度予算及び補正予算において、新技術の活用による効率的なインフラ老朽化対策、ハード・ソフト一体となった流域治水対策、防災・減災、国土強靱化が推進されるとともに、地域・社会インフラ・くらしの脱炭素トランジションの推進、生物多様性国家戦略に基づく30by30目標等の実現、健康被害対策と生活環境保全、外来生物対策や鳥獣保護管理の強化等の当社グループが強みを活かせる分野に重点配分されており、比較的堅調に推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、安全・安心で持続可能な社会の実現、コンサルタントとしての技術力の総合化・多様化・高度化、さらにはサステナビリティ経営の実現や企業価値の向上を目標に事業を推進してまいりました。

また、当社グループは、2022年から3か年の第5次中期経営計画を策定し、「イノベーションの加速と総合力の結集による事業領域の拡大と経営基盤の強化」をスローガンに掲げ、①新規事業創出・新市場開拓の加速と技術開発の推進、②基幹事業分野の強化、③海外事業の拡大と海外展開の推進、④民間・個人市場への展開、ものづくりの推進、⑤DXの推進、I o T・ロボット・AI等の先端技術の利活用、⑥次世代を担う多様な人材の確保・育成、⑦魅力と活力のある働きやすい企業づくり、⑧組織の一体化・効率化とガバナンスの強化、の8つの重要な経営課題に取り組むことにより、強い経営基盤の構築と安定的な成長を目指しております。

さらに、本中期経営計画では、これまでの社会基盤整備と環境保全のコンサルタント事業の強化・拡大に加え、コーポレートスローガン「人と地球の未来のために」における「人＝人の安全・安心、健康生活の支援」と「地球＝地球環境の保全等」に対し、より直接的にコミットすることで事業領域の拡大に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間における連結業績については、受注高は化学物質の環境リスク評価に係る大型業務や中間貯蔵事業に係る工事監督支援業務等の受注減少により、前年同四半期比2億9千7百万円減少の49億2千8百万円（前年同四半期比5.7%減）となりました。売上高は大規模な海洋環境調査やAUVの設計製作・運用支援等業務、化学物質の環境リスク評価に係る大型業務等の売上が増加したことにより、同5億1千1百万円増加の65億8千3百万円（同8.4%増）となりました。なお、受注残高は受注高の減少及び売上高の増加により、同4億3千2百万円減少の110億9千万円（同3.8%減）となりました。

営業利益は売上高の増加及び工程管理の徹底や原価・経費の削減に努めた結果、前年同四半期比1億4千万円増加の12億4千5百万円（前年同四半期比12.7%増）となりました。また、経常利益は同1億2千8百万円増加の12億6千4百万円（同11.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は同1億2千1百万円増加の8億9千万円（同15.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。（セグメント間取引を含んでおります。）

#### (環境コンサルタント事業)

同事業は、当社及び連結子会社4社（新日本環境調査㈱、沖縄環境調査㈱、東和環境科学㈱、以天安（北京）科技有限公司）が行っている事業であり、環境アセスメント及び環境計画部門、環境生物部門、数値解析部門、調査部門、環境化学部門、気象・沿岸部門の6部門より構成されております。

売上高は大規模な海洋環境調査やAUVの設計製作・運用支援等業務、化学物質の環境リスク評価に係る大型業務等の売上が増加したことにより、前年同四半期比5億2千9百万円増加の42億2千6百万円（前年同四半期比14.3%増）となりました。セグメント利益は売上高の増加及び工程管理の徹底や原価・経費の削減に努めた結果、同1億1千2百万円増加の7億8千2百万円（同16.7%増）となりました。

(建設コンサルタント事業)

同事業は、当社及び連結子会社1社(株)クレアテック)が行っている事業であり、河川部門、水工部門、道路部門、橋梁部門の4部門より構成されております。

売上高は防災・減災に関わる施設の設計業務等の売上が減少したことにより、前年同四半期比5千2百万円減少の20億1千2百万円(前年同四半期比2.5%減)となりましたが、セグメント利益は同1千1百万円増加の3億9千6百万円(同2.9%増)となりました。

(情報システム事業)

同事業は、当社が行っている事業であり、システム開発及び画像解析等の事業を行っております。

売上高は前年同四半期比1百万円減少の1億6千8百万円(前年同四半期比0.7%減)、セグメント利益は同8百万円減少の2千3百万円(同25.9%減)となりました。

(海外事業)

同事業は、当社及び連結子会社1社(株)Ideas)が行っている事業であり、海外における防災対策やインフラマネジメント、環境保全・創出等の事業を行っております。

売上高は海外における海洋環境保全業務等の売上が増加したことにより、前年同四半期比4千2百万円増加の1億4千5百万円(前年同四半期比40.6%増)となり、セグメント利益は同2千5百万円増加の6百万円(前年同四半期はセグメント損失1千8百万円)となりました。

(不動産事業)

同事業は、当社が行っている事業であり、赤坂のオフィスビル、旧大阪支社跡地等の不動産賃貸事業を行っております。

売上高は前年同四半期比0百万円減少の6千1百万円(前年同四半期比0.6%減)となり、セグメント利益は同0百万円増加の3千5百万円(同0.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産合計は、前連結会計年度末と比べ38億3百万円増加の383億7百万円(前年同四半期比6.5%増)となりました。

流動資産につきましては、主に現金及び預金の増加11億2千3百万円、受取手形、営業未収入金及び契約資産が23億8千5百万円増加したことにより、前連結会計年度末に比べ36億2千4百万円増加の184億6千9百万円(前年同四半期比5.0%増)となりました。

固定資産につきましては、主に建物の減少3千万円、有形固定資産その他の減少6千2百万円、投資有価証券の増加1億3千6百万円、繰延税金資産の増加1億4千万円により、前連結会計年度末に比べ1億7千8百万円増加の198億3千8百万円(前年同四半期比7.8%増)となりました。

## (負債)

負債合計は、前連結会計年度末と比べ 32 億 8 千 8 百万円増加の 112 億 5 千 3 百万円（前年同四半期比 3.4%増）となりました。

流動負債につきましては、主に運転資金の調達により短期借入金の増加 21 億円、未払法人税等の増加 5 億 6 千 5 百万円により、前連結会計年度末に比べ 33 億 1 千 7 百万円増加の 79 億 4 千 2 百万円（前年同四半期比 8.1%増）となりました。

固定負債につきましては、主に役員退職慰労引当金が 2 千 3 百万円減少したことにより、前連結会計年度末に比べ 2 千 8 百万円減少の 33 億 1 千 1 百万円（前年同四半期比 6.4%減）となりました。

## (純資産)

純資産につきましては、主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が 4 億 2 千 6 百万円増加したことにより、前連結会計年度末に比べ 5 億 1 千 4 百万円増加の 270 億 5 千 3 百万円（前年同四半期比 7.8%増）となりました。

企業の安定性を示す自己資本比率は、当四半期連結会計期間末は、前連結会計年度末に比べ 6.3 ポイント低下の 70.6%（前年同四半期は 69.8%）となり、また、支払能力を示す流動比率は、前連結会計年度末に比べ 88.4 ポイント低下の 232.5%（前年同四半期は 239.4%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024 年 12 月期の連結業績予想につきましては、前回の業績予想（2024 年 2 月 5 日発表「2023 年 12 月期決算短信」）から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,289,526	3,413,255
受取手形、営業未収入金及び契約資産	12,175,183	14,560,721
有価証券	4,111	4,610
貯蔵品	38,168	28,070
その他	345,448	470,488
貸倒引当金	△7,597	△7,899
流動資産合計	14,844,841	18,469,246
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,654,814	6,624,083
土地	8,196,397	8,196,397
その他（純額）	1,625,747	1,562,965
有形固定資産合計	16,476,959	16,383,447
無形固定資産		
投資その他の資産	176,876	167,434
投資有価証券	1,544,623	1,681,589
繰延税金資産	470,042	610,518
その他	1,033,938	1,038,186
貸倒引当金	△43,000	△43,000
投資その他の資産合計	3,005,603	3,287,294
固定資産合計	19,659,440	19,838,175
資産合計	34,504,281	38,307,422
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,724,849	1,783,121
短期借入金	700,000	2,800,000
1年内返済予定の長期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	40,250	605,787
賞与引当金	125,372	498,757
受注損失引当金	3,155	2,625
その他	1,831,764	2,052,357
流動負債合計	4,625,392	7,942,649
固定負債		
長期借入金	500,000	500,000
繰延税金負債	9,385	6,127
役員退職慰労引当金	398,136	374,716
退職給付に係る負債	2,307,663	2,315,119
その他	124,901	115,355
固定負債合計	3,340,086	3,311,319
負債合計	7,965,478	11,253,968

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,173,236	3,173,236
資本剰余金	3,352,573	3,352,573
利益剰余金	19,170,115	19,596,166
自己株式	△140,477	△140,552
株主資本合計	25,555,448	25,981,423
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	762,974	859,614
為替換算調整勘定	45,940	53,921
退職給付に係る調整累計額	173,497	157,492
その他の包括利益累計額合計	982,412	1,071,028
非支配株主持分	942	1,002
純資産合計	26,538,803	27,053,454
負債純資産合計	34,504,281	38,307,422



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	6,072,309	6,583,846
売上原価	3,868,889	4,202,578
売上総利益	2,203,419	2,381,267
販売費及び一般管理費	1,098,978	1,136,166
営業利益	1,104,441	1,245,101
営業外収益		
受取利息	1,996	275
受取配当金	10,948	16,464
受取保険金及び配当金	95	—
保険解約返戻金	2,094	—
保険事務手数料	856	821
補助金収入	5,275	—
持分法による投資利益	5,869	975
その他	6,868	6,785
営業外収益合計	34,006	25,322
営業外費用		
支払利息	2,298	3,316
為替差損	—	2,798
その他	77	0
営業外費用合計	2,375	6,115
経常利益	1,136,072	1,264,308
税金等調整前四半期純利益	1,136,072	1,264,308
法人税、住民税及び事業税	360,603	546,639
法人税等調整額	6,493	△172,442
法人税等合計	367,096	374,196
四半期純利益	768,976	890,111
非支配株主に帰属する四半期純利益	40	13
親会社株主に帰属する四半期純利益	768,935	890,097

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	768,976	890,111
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,722	96,640
為替換算調整勘定	△474	4,184
退職給付に係る調整額	△17,787	△16,005
持分法適用会社に対する持分相当額	869	3,843
その他の包括利益合計	△24,115	88,662
四半期包括利益	744,860	978,773
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	744,844	978,713
非支配株主に係る四半期包括利益	16	59

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	環境コン サルタン ト事業	建設コン サルタン ト事業	情報シス テム事業	海外事業	不動産 事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,695,448	2,063,630	169,845	97,092	46,292	6,072,309	—	6,072,309
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,902	1,690	—	6,537	15,195	25,325	△25,325	—
計	3,697,350	2,065,321	169,845	103,630	61,487	6,097,635	△25,325	6,072,309
セグメント利益又は 損失(△)	670,692	385,655	31,936	△18,635	34,792	1,104,441	—	1,104,441

(注)1セグメント間取引消去によるものであります。

2セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	環境コン サルタン ト事業	建設コン サルタン ト事業	情報シス テム事業	海外事業	不動産 事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	4,222,346	2,011,500	168,620	135,439	45,939	6,583,846	—	6,583,846
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,288	1,361	—	10,259	15,195	31,103	△31,103	—
計	4,226,634	2,012,861	168,620	145,699	61,134	6,614,949	△31,103	6,583,846
セグメント利益	782,797	396,817	23,662	6,735	35,088	1,245,101	—	1,245,101

(注)1セグメント間取引消去によるものであります。

2セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。